

工場見学「富士重工業（株） 群馬製作所 矢島工場」 2014年10月15日

● 工場の実情・生産能力

生産台数：年間 422,561 台 （80%が輸出向け）

一台生産あたり 20 時間かかる

部品の取り引き先は 260 社、28,000 点

主に、レガシィ、エクシーガ、インプレッサ、フォレスターを製造

半径 4 kmにその他の工場を隣接させ効率的な連携をはかる

	トリム工程	第二プレス	ボディ溶接
従業員数	964 人	203 人	642 人

● 工場の設備について

工場全体で 1228 台のロボットを設置

取り付けラインは 702 メートルにも及ぶ

ロボット一台一台がコンピュータシステムにより異なるボディ溶接組立が可能

4000 点を溶接

● 人の役割と品質チェック

工場が稼働していない時間帯にメンテナンス（朝・夜の 2 回）

ラインの設定などはセキュリティーカードでの管理

経験とコツ、そして複雑な作業は手作業で行う

● 疑問と発見

- ・なんで生産ラインに異なる車種が並んでいるの？（混流ライン）

→ 注文に沿った生産をするために異なる車種がラインに並んでいる

- ・生産計画はいつ決定するの？

→ 前月の下旬に決定

- ・車製造の自動化はどれほど進んでいるの？

→ 溶接作業は 99%がロボット、車一台当たり 50%以上が自動化へ